



instinct
reunion

Final Fantasy VII Sephiroth*Cloud Only FANBOOK #16

R18 Adult Only

それはジエノバの持つ「本能」

バラバラにされた
ジエノバは
再び元の姿へと
統合する……

かつて目標にし
欲した力



しかし
自分の力でそれを
手に入れることは
叶わなかった

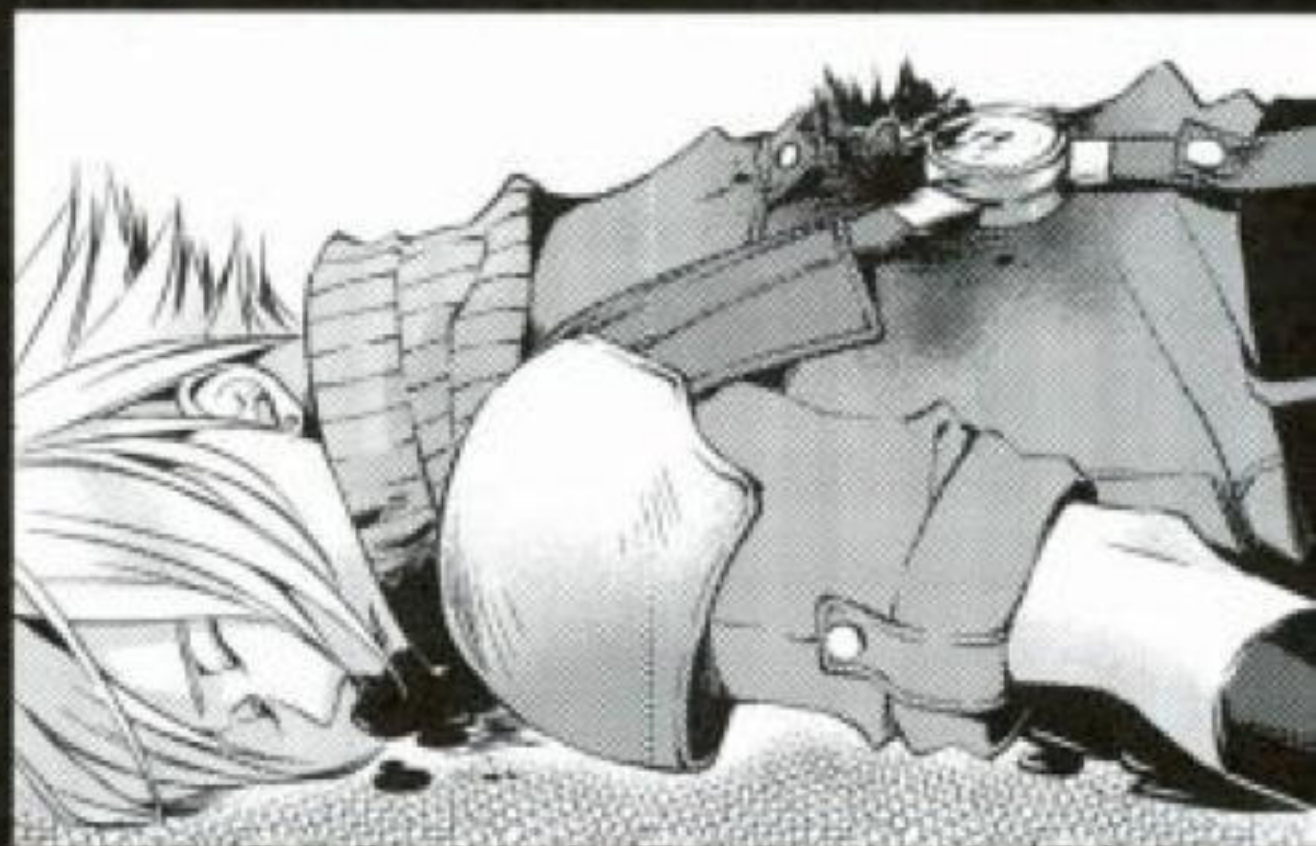


大切にしていた
夢、憧れ

多くの想いが
ぼらぼらに砕け、
それは絶望へと
変わる



だから
俺の世界は
終わった



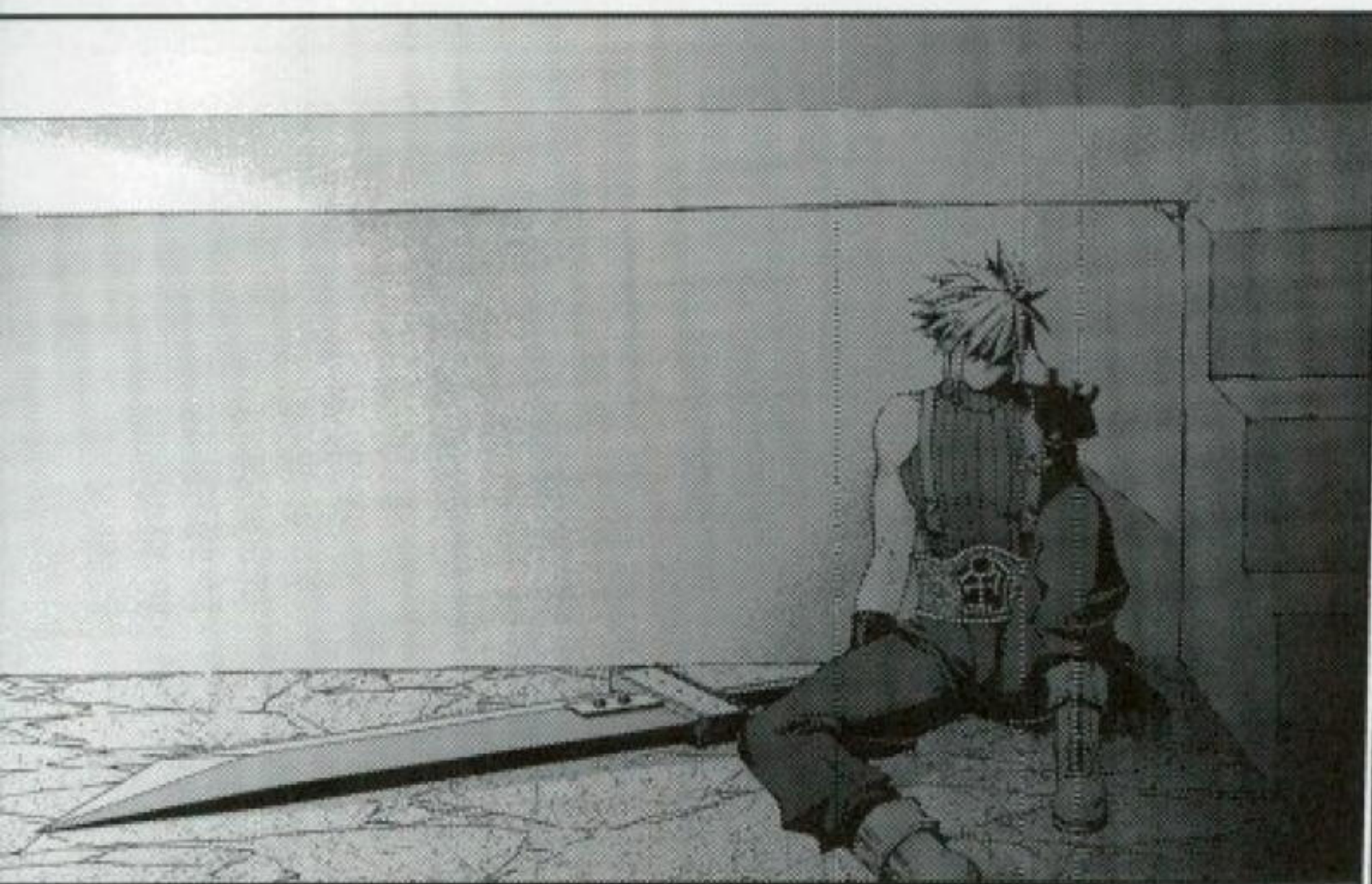


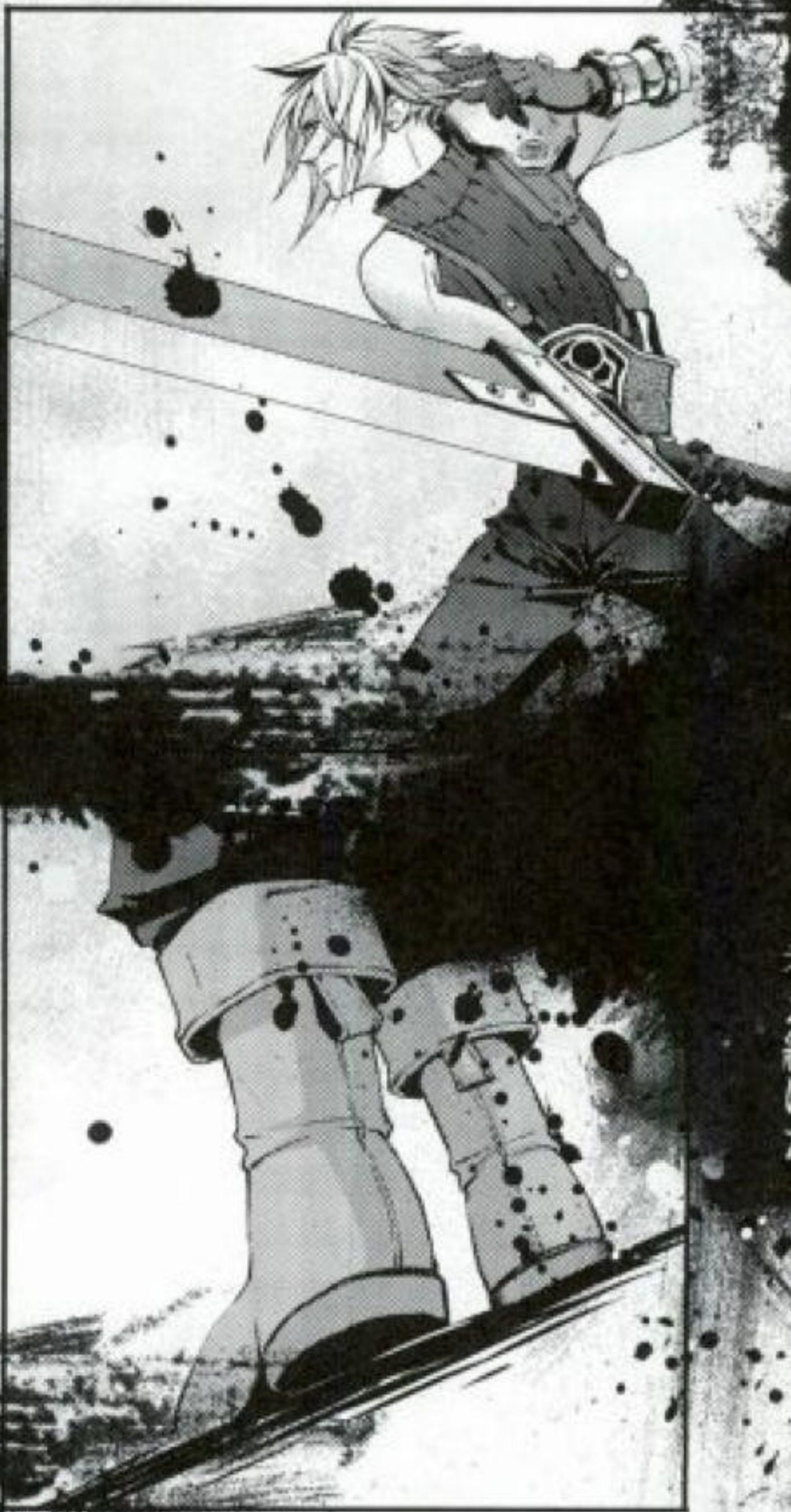
大切にしていた
ものたちを、
置き去りにして。

それなのに、
終わりと始まりを
繰り返す…

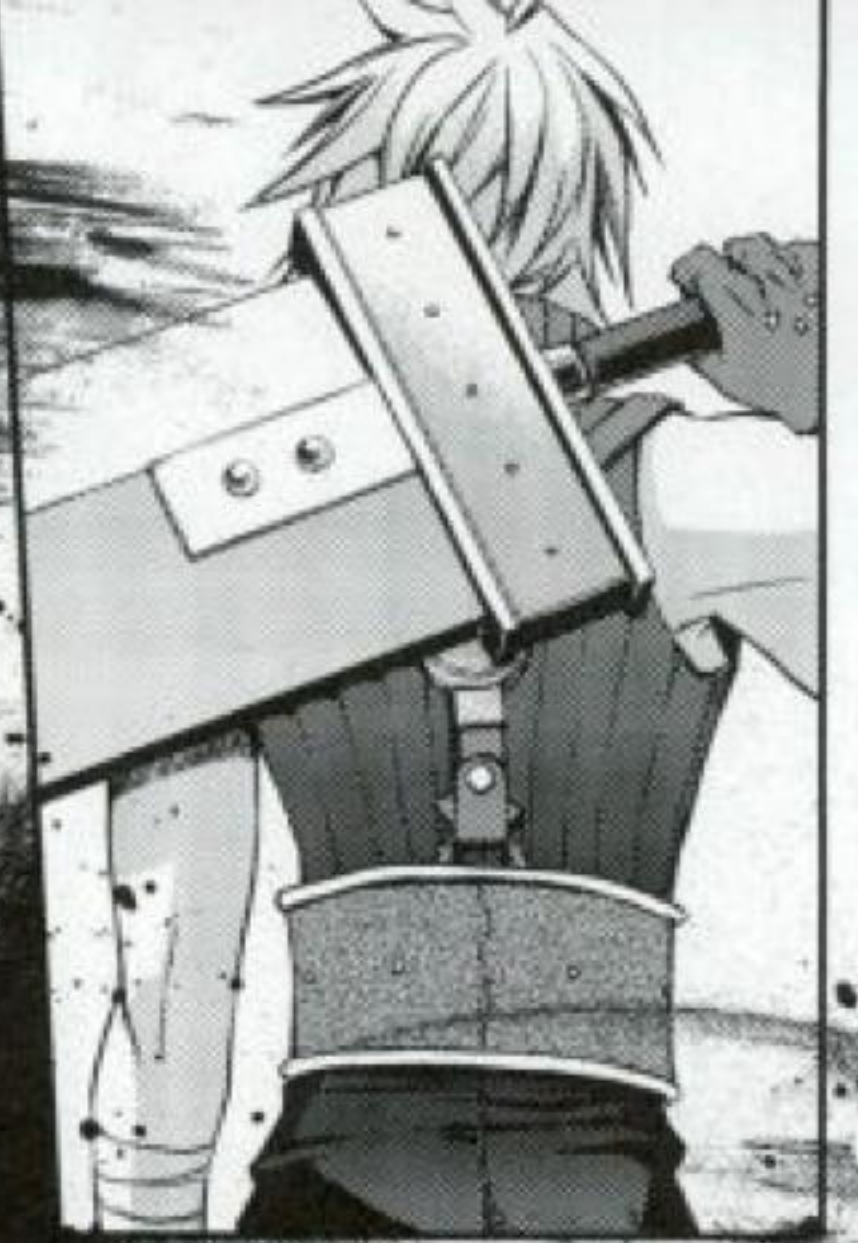
—そして

目覚めのときは来る

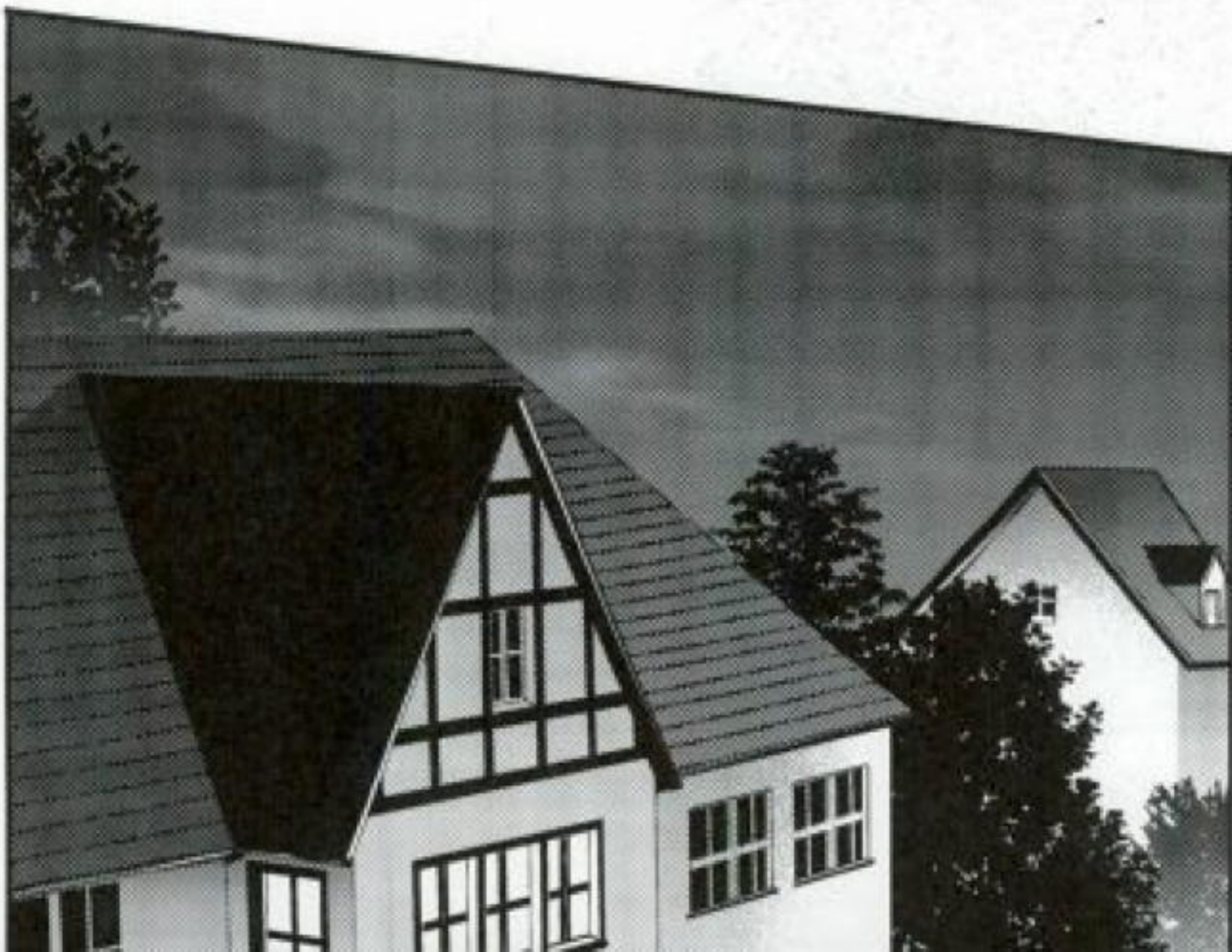




怒りと憎しみに支配され、
思考は塗りつぶされ



ただあの姿を
追い求めることを
考え続けた





そう 本当に……すぐ、治るんだ

ソルジャー……

常人では考えられない
驚異的なまでの治癒力

思い出せないことが
あるような気がする……

くしゃ

とても重要な、何かを

特別な能力を持つソルジャーだから……

は

余計なことは
考えなくていい

すわ

ふわ

ハッ!

それよりも、今は

……どこにいる

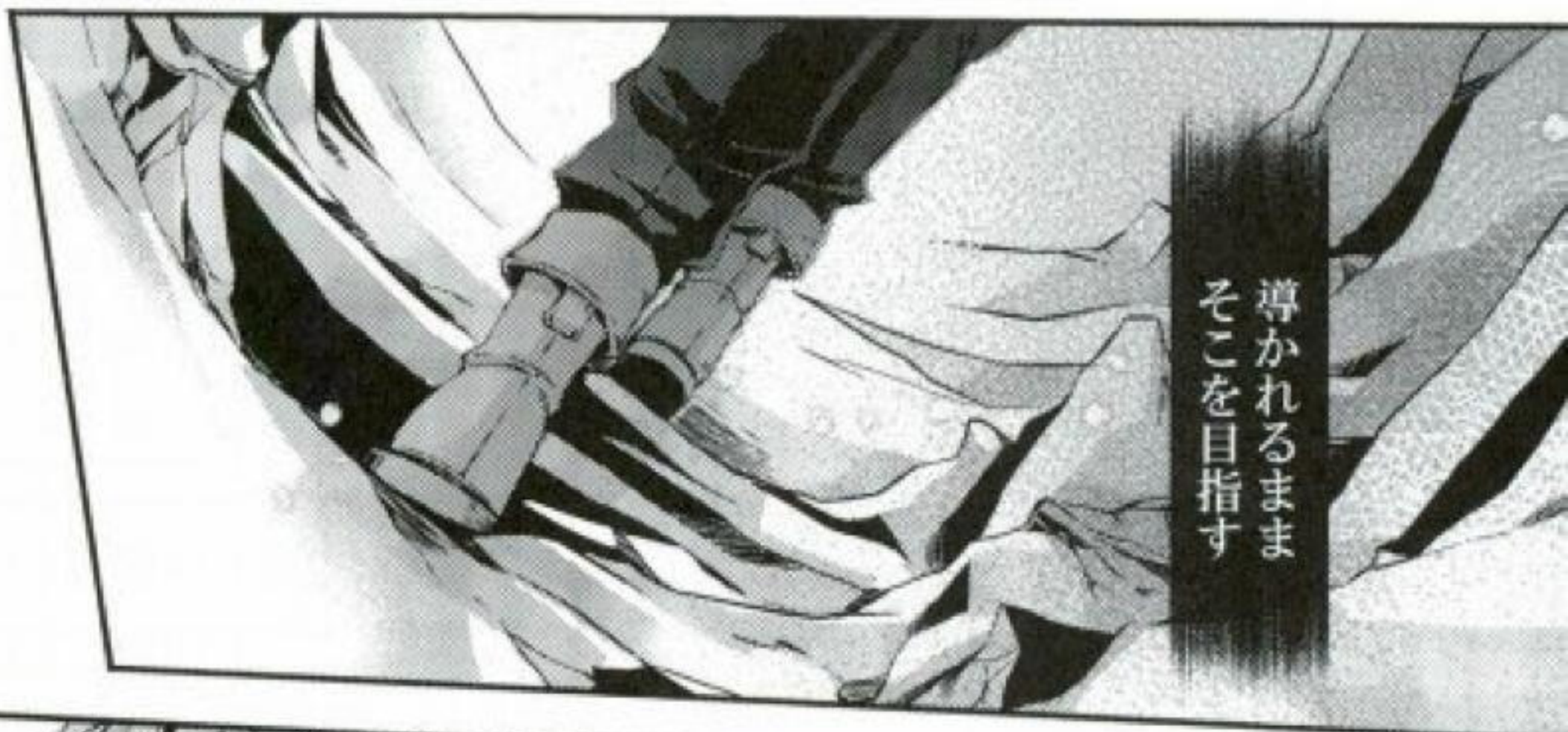
セフィロス

行かなくては、早く

この衝動が限界を超え
あふれてしまわぬうちに



そうやって俺は
貴方の望む姿となり



導かれるまま
そこを目指す

きっと俺も求めていた



ずっと貴方のことを

それが本来どんな形であったのかは 忘れてしまったけれど



ここは
リュニオンの
最終地点

すべてが終わり
また始まる場所



私の声
聞こえないの!?

黒マテリアを……俺に



リウカ……ためー

ここからは
俺がやる



これがジエノバの『リユニオン』だ



ジエノバは身体をバラバラにされても

やがてひとつの場所に集結し再生する

何か……とても大切な何かを



セフィロスへの怒りと憎しみ

それは俺がセフィロスのこと
忘れないようにと

セフィロスがくれた
おくりもの……

どこかに忘れてきてしまったかのような気がしていた



俺、セフィロスを追っていたんじゃないや
なかったんです

セフィロスに呼ばれていたんです

セフィロス

俺、来ました

黒マテリア
持ってきました

失くしたと思って探していたもの

姿を……
見せてください

どこに
いるのですか？

置き忘れたと思っていたもの



ああ……
セフィロス

でも
それはずっと
貴方の元に
あったんだ……

やっと
会えましたね



やはりここにいたのだ

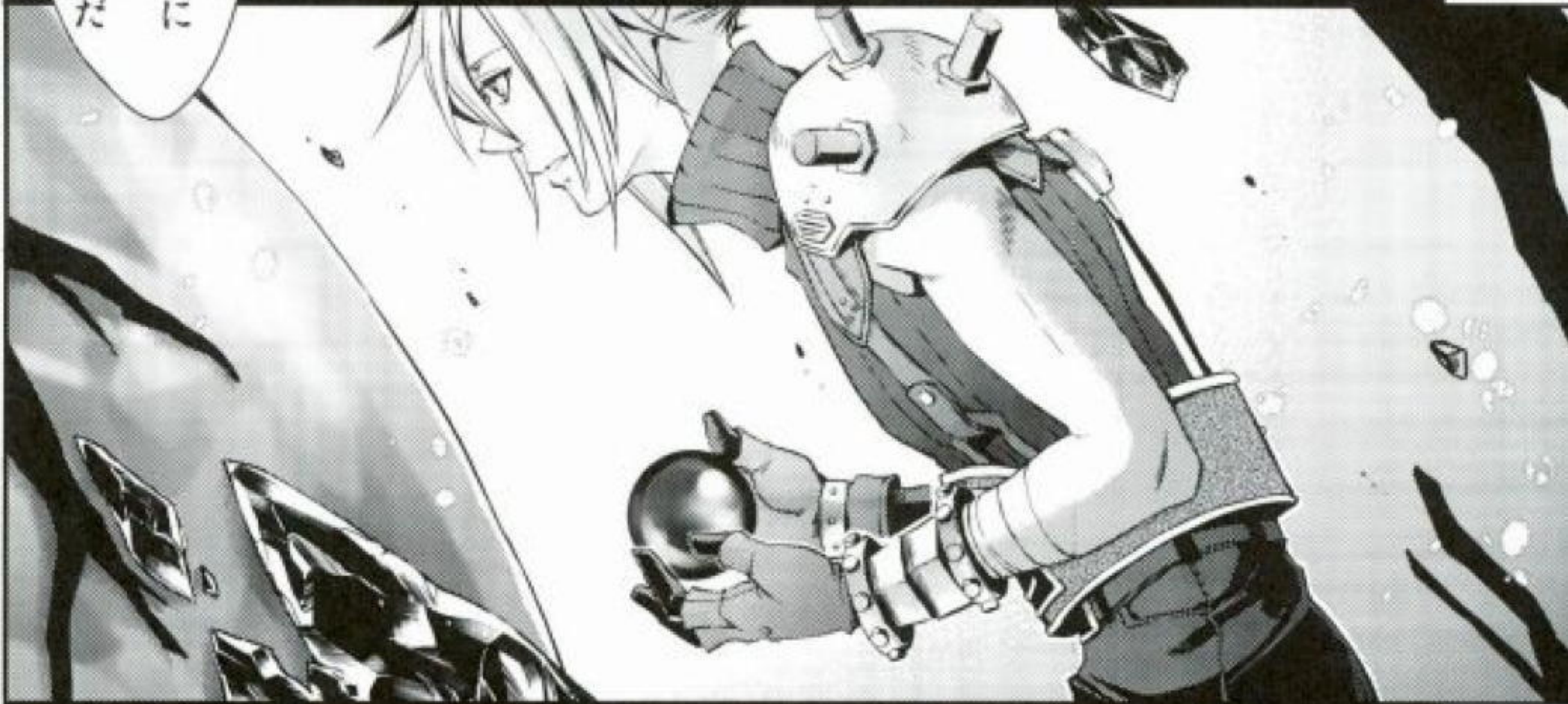
見たか！
セフィロスだぞ



素晴らしい！

ジェノバのリユニオンと
セフィロスの意志のちから

ライフストリームに
拡散することなく
ここに集結したのだ



俺は確かに心のない人形だった

なぜなら ここに全部あったんだから



俺の思い、心、全てが
ずっとここで再び出会うことを



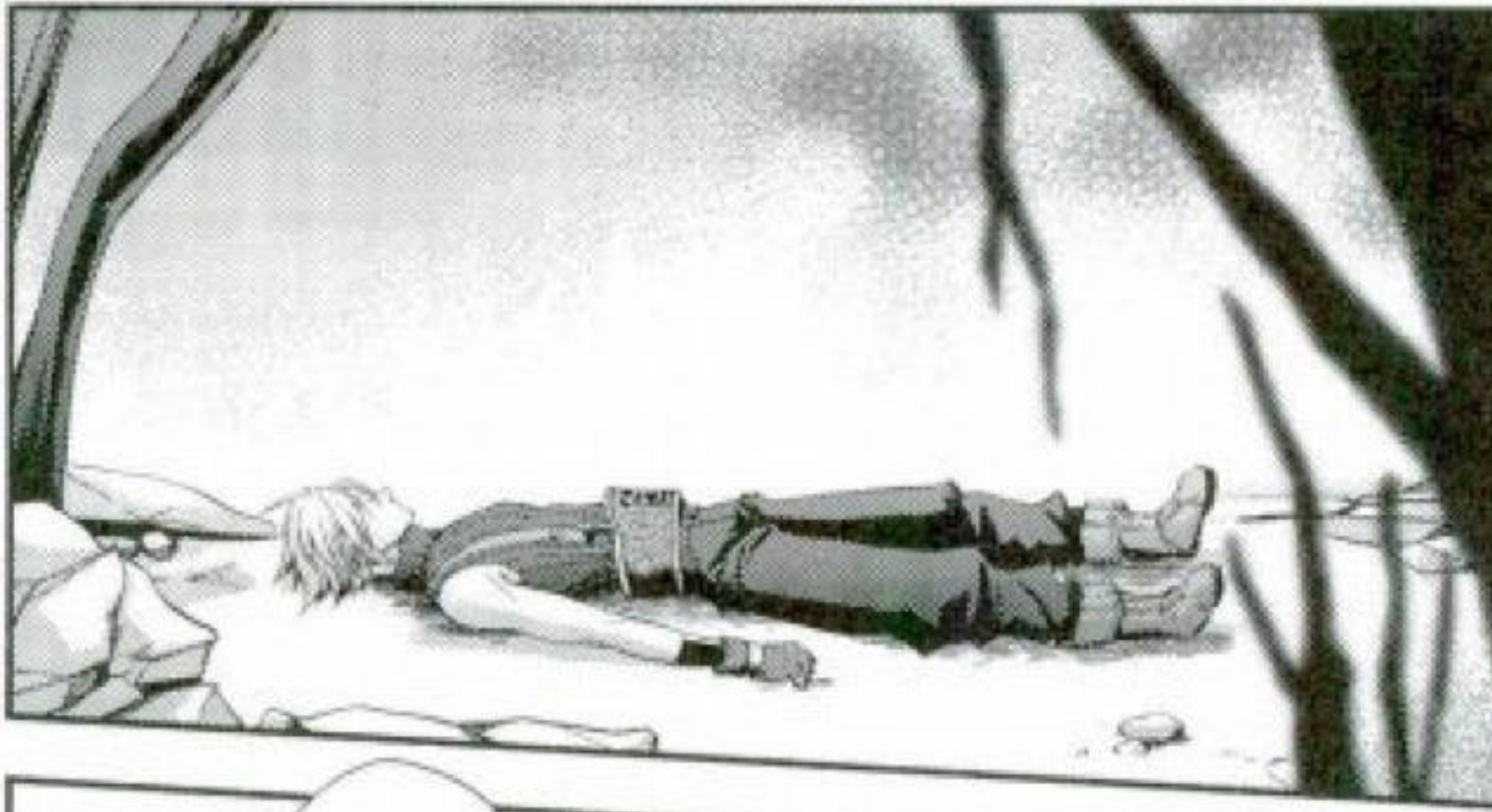
ひとつになることを
待っていたんだ



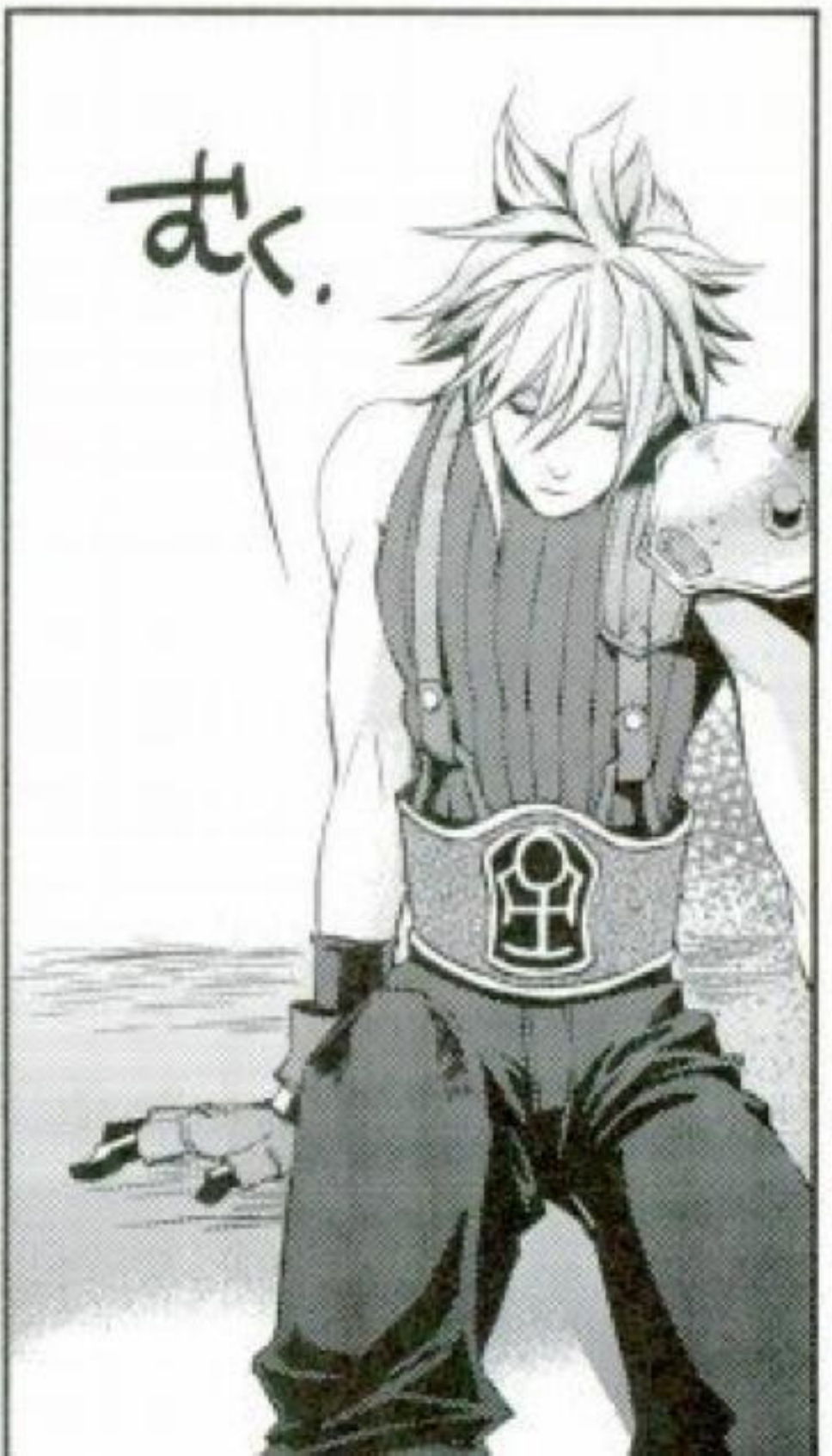
やっと会えたんですね、セフィロス

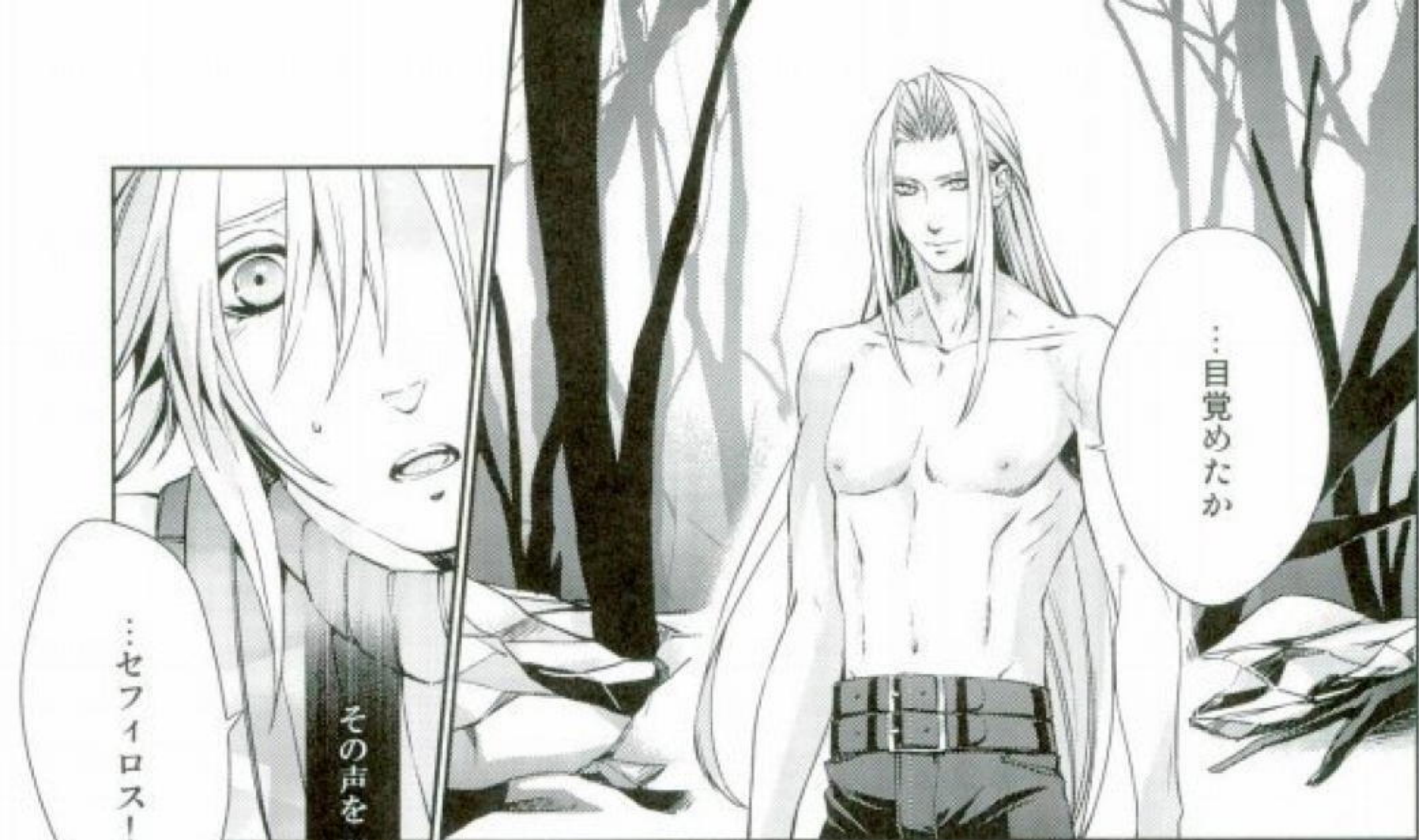
セフィロス……

きっと……
俺の
約束の地……



す...

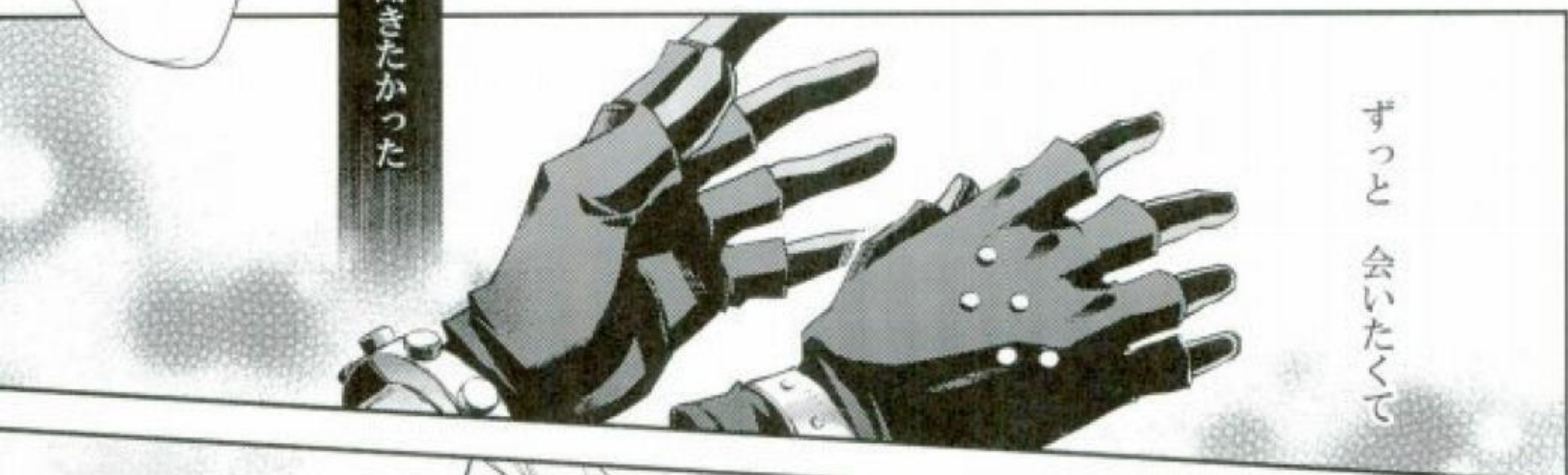




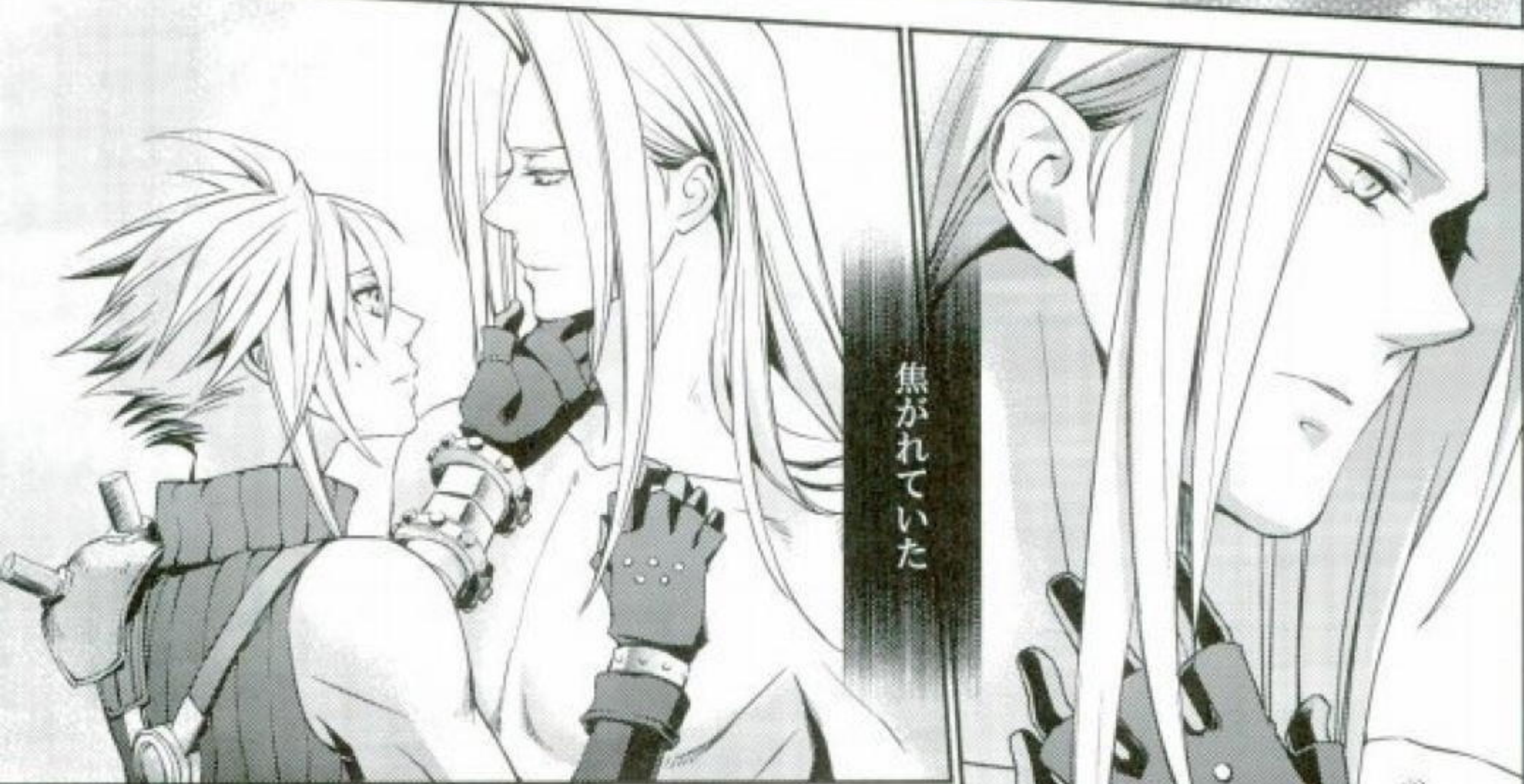
…目覚めたか

…セフィロス!

その声を聞いたかった



ずっと 会いたくて



焦がれていた



ひとつに…
俺の全てを…

もっと近くに



フ



…
私達には

その手段がある、
…だろうか？

……？

『ふっふっにならた』
それがジエノバの本能



こんなにも
身体の細胞全てが
セフィロスを
愛しいと叫び
震えているのは

あ……

俺が セフィロス・コピーだから…？



失敗作、不完全な存在

だからどうか
元にあるべき姿になりたい



貴方とひとつになれたらいい
——そう体中が訴えている



…魔晄の瞳



お前はずっとこの色に憧れていたな

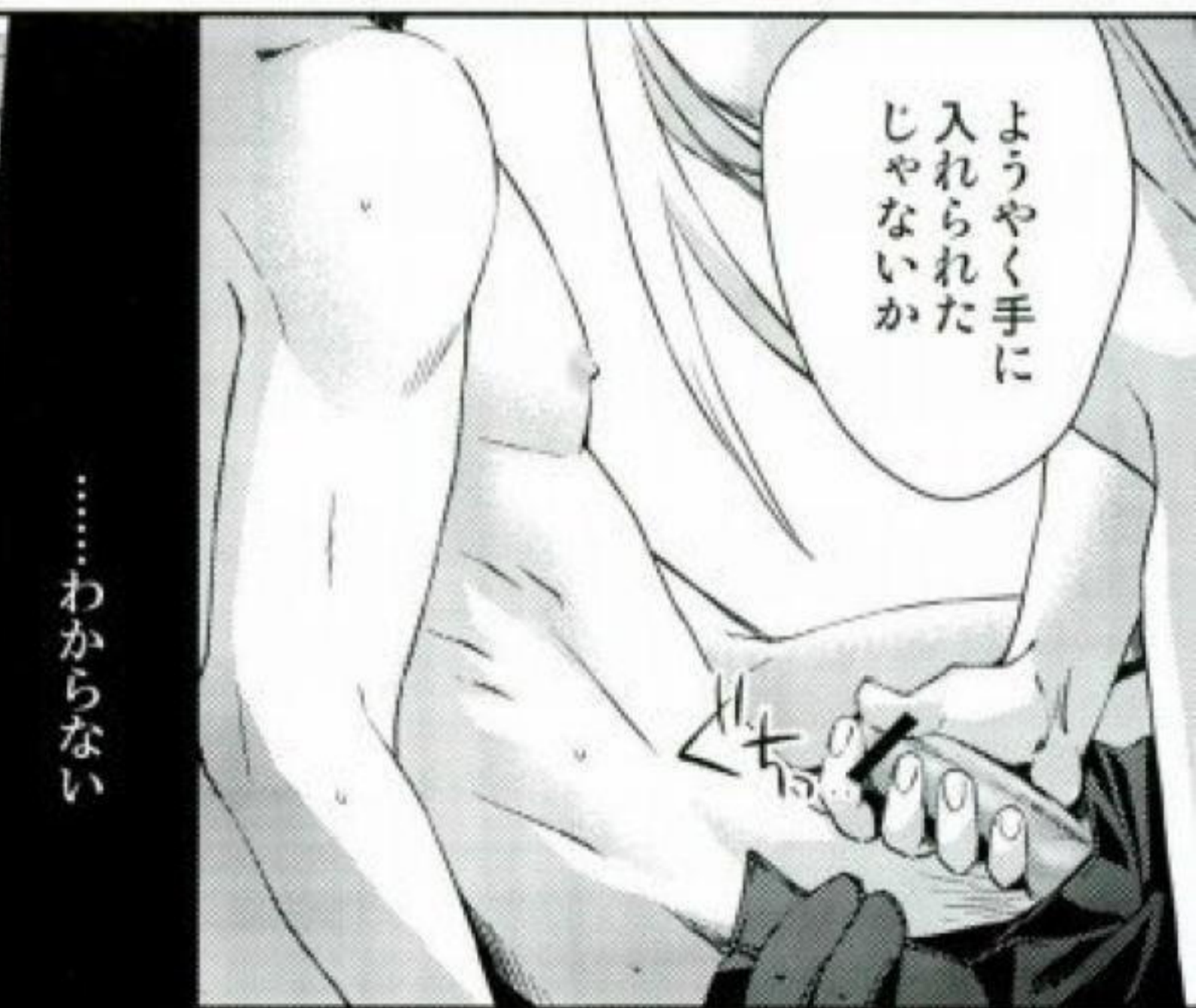


お前の欲しかったもの何もかも全てを私が与えてやろう

あ

アツ

ク



ようやく手に入れられたじゃないか

……わからない



新たな力
新たな世界

存在することの
本当の意味を

アッ
はあッ

はあッ
あ、



与えてやる

アッ



だからお前は
全てを差し出せ

はあッ
あッ



愛しい…
私の半身よ



伝えたい言葉が
あったような気がする



聞きたいことが
あったような気がする



この光に飲み込まれ、溶けていく……

でももう
何も考えることが
出来なくて



このまま
カタチを失って
しまってもいい



貴方とひとつになれるのなら、もう



——リユニオン……



リユニオン

成し遂げた
はずだった

なのにどうして
俺はひとりでここに
いるんだろう





ひとつになりたかった
本能のままに…

それだけをただ目指して
今まで来たのに



わからない
もう何も…

俺を導く声も
失ってしまったから



instinct reunion

Final Fantasy VII Sephiroth's Cloud Only FANBOOK #14
Produced by nightflight. 2010-2011 WINTER Issue